レンタル品　縦置き専用

# Aterm® BL900HW

# お使いになる前に

●本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。

技術基準適合認証品

# 目次

# はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

- お客さま宅内で接続されている通信設備等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネットをご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客さまのパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。
- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- 電波障害自主規制について

  この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
  VCCI-B
- 輸出する際の注意事項

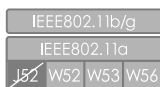
  本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポートなどはおこなっておりません。
- ご注意

  （1）本書の内容の一部または全部を無断転載·無断複写することは禁止されています。
  （2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
  （3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り·記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
  （4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
  （5）せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。本書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

## ■電波に関する注意事項

●本商品は、技術基準適合証明を受けています。

●本商品は、IEEE802.11n（5GHz）およびIEEE802.11a通信利用時は5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。

●IEEE802.11aで使用するチャネルは36, 40, 44, 48ch（W52）と52, 56, 60, 64ch（W53）と100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch（W56）です。無線LANアクセスポイント（親機）としては、従来のIEEE802.11aで使用の34, 38, 42, 46ch（J52）の装置とIEEE802.11aモードでの通信はできません。

| IEEE802.11b/g | | | |
|---|---|---|---|
| IEEE802.11a | | | |
| ~~J52~~ | W52 | W53 | W56 |

・W52（5.2GHz帯/36,40,44,48ch）、
W53（5.3GHz帯/52,56,60,64ch ）、
W56（5.6GHz帯/100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）が利用できます。

IEEE802.11aで接続する無線LAN端末（子機）として利用する機器は、以下の表示があるものを推奨します。

・W52（5.2GHz帯/36,40,44,48ch）
・W53（5.3GHz帯/52,56,60,64ch）
・W56（5.6GHz帯/100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）

●W53（52/56/60/64ch）またはW56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

●IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
2.4GHz帯使用のBluetooth機器との通信はできません。

●IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

2.4　DS/OF　4
■■■　■■■　■■■

2.4　：2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
DS/OF　：DS-SS方式およびOFDM方式を示す
4　：想定される干渉距離が40m以下であることを示す
■■■　：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

(1)本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
(2)万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
(3)その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にお問い合わせください。

Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。
らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。
Windows®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Windows Vista® はオペレーティングシステムです。
Mac、Macintosh、Mac OS、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
“プレイステーション”および“PSP”は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
Wii ・ニンテンドー DS ・ディーエス/DS は、任天堂の登録商標または商標です。
Bluetooth は、Bluetooth SIG,Inc. の登録商標です。
Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
Atheros は、Atheros Communications,Inc. の商標であり、NEC アクセステクニカ株式会社は同社の許可に基づき、同社のために当該商標を使用しています。
その他、各会社名、各製品名およびサービス名は各社の商標または登録商標です。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 本書中のマーク説明

警　告　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注　意　：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

### 図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号

発火注意

感電注意

高温注意

■ 行為を禁止する記号

一般禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

火気禁止

■ 行為を指示する記号

電源プラグをコンセントから抜け

## 警　告

### 電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差込口が２つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

## ⚠ 警　告

### 電源

- ACアダプタおよび電源コードは、必ず本商品に添付のものをお使いください。
また、本商品に添付のACアダプタおよび電源コードは、他の製品に使用しないでください。
感電、故障の原因となります。

- 本商品に添付のACアダプタおよび電源コードは、必ず一体で使用し、他のACアダプタや電源コードを組み合わせて使用しないでください。

- ACアダプタに物をのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

- 本商品のACアダプタは日本国内用AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。
ACアダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

- ACアダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

### こんなときは

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

## ⚠ 警　告

- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。

- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

### 禁止事項

- 本商品は家庭用の通信機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。

- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。

### その他のご注意

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
  また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。

## ⚠ 警　告

- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
  人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

## ⚠注　意

### 設置場所

- 本商品は温度０～40℃、湿度10～90％の結露しない環境でご使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品は縦置き専用です。横置きで使用しないでください。横置きで使用した場合、機器の温度が上昇し、やけどを負う恐れがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災(※)の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
  - ・横向きに寝かせる
  - ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - ・じゅうたんや布団の上に置く
  - ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災(※)の原因となることがあります。必ず縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
※周囲の状況やトラッキングによる火災の可能性がありますので、十分な注意をお願いします。

- 本商品と電話機を接続するケーブルは絶対に屋外を通さないでください。雷などによる障害の原因となります。

## 注　意

### 電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に１回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。
### 禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「接続設定ガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
### その他のご注意

- 本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。保護シートをはがさずにそのまま使用すると、内部の温度が上がり、やけどや機器故障の原因となることがあります。

## STOP お願い

### 設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  - ・振動が多い場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・電気製品・ AV ・ OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数ｍ以上離してお使いください。
- 無線 LAN をご利用の場合、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジ、他のアクセスポイントなど、電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

### 禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

## STOP お願い

### 日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布ではは絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

### その他のご注意

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

### 無線 LAN に関するご注意

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信をおこなったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製 IEEE802.11n 準拠製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。

### USB ポートに関するご注意

- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

## 無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

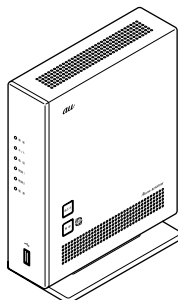
本来、無線LAN端末や無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

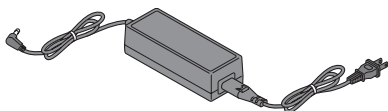
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

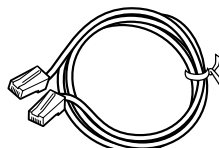
※装置初期状態では無線暗号化が設定されており、盗聴・不正侵入の危険を減らしております。無線暗号化なしの設定は上記のリスクが増大しますので、おやめください。
なお、セキュリティ対策についてはP29をご参照ください。

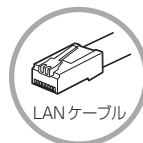
# セットを確認してください

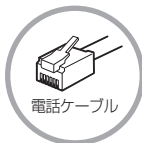
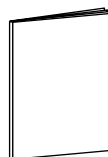
## ■本体

※本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。

BL900HW（1 台）

## ■添付品

AC アダプタ（1 式）

※添付の AC アダプタと電源コードは、必ず一体で使用し、他の AC アダプタや電源コードを組み合わせて使用しないでください。また、添付の AC アダプタや電源コードを、他の製品に使用しないでください。感電、故障の原因となります。
※電源コードは、AC アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

（長さ：約 2 m）

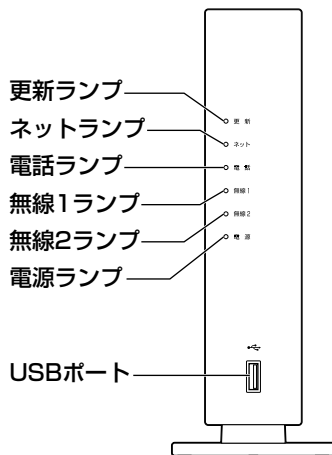
LAN ケーブル
（カテゴリ 5e ストレート 1 本、緑色）

（長さ：約 2 m）

電話ケーブル（1 本、黄色）

お使いになる前に
（本書 1 冊）

※最新版は、au ひかりホームページにてご覧いただけます。

# 各部の名前

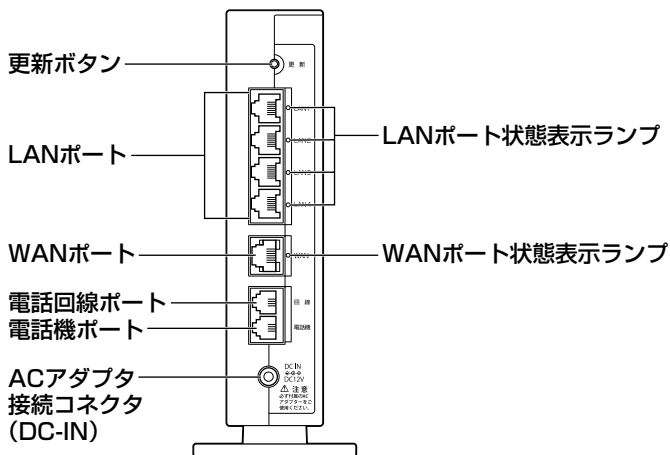
本商品各部の名前および機能を説明します。

## ●前面図

### ■前面

| 名　称 | 表示（色） | | 機能説明 |
|---|---|---|---|
| 更新ランプ<br>※ 1 | 赤 | 点滅 | センターと通信中です。 |
| | | 点灯 | 本商品とセンター間で通信準備中です。 |
| | 橙 | 点灯 | |
| | ー | 消灯 | 通信ができる状態です。 |
| ネットランプ<br>※ 1 | 緑 | 点灯 | インターネット接続ができる状態です。 |
| | 赤 | 点灯 | インターネット接続ができない状態です。<br>（アドレス未取得） |
| | ー | 消灯 | ネットサービスのご契約がされていません。<br>または手続き中です。 |
| 電話ランプ<br>※ 1 | 緑 | 点灯 | au ひかり電話サービスが利用できます。 |
| | 赤 | 点灯 | au ひかり電話サービスが利用できません。 |
| | ー | 消灯 | au ひかり電話サービスのご契約がされていません。<br>または手続き中です。 |
| 無線 1 ランプ<br>※ 1 | 緑 | 点灯 | 2.4GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できます。 |
| | | 点滅 | 2.4GHz 帯の無線 LAN でデータ送受信中です。 |
| | ー | 消灯 | 2.4GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できません。 |
| 無線 2 ランプ<br>※ 1 | 緑 | 点灯 | 5GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できます。 |
| | | 点滅 | 5GHz 帯の無線 LAN でデータ送受信中です。 |
| | 赤 | 点滅 | DFS ※ 2 動作中です。 |
| | ー | 消灯 | 5GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できません。 |

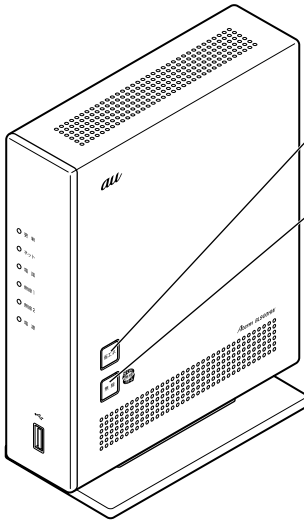
| 名　称 | 表示（色） | | 機能説明 |
|---|---|---|---|
| 電源ランプ | 緑 | 点灯 | 電源が入っています。 |
| | | 点滅 | 無線自動設定※３の待ち受け状態のとき。<br>※省エネモード作動中にも緑点滅します。（☛P23） |
| | 橙 | 点灯 | USB ポートに接続したデバイスにデータを書き込んでいるとき。 |
| | | | 無線自動設定※３が完了したとき。 |
| | | | ファームウェアのバージョンアップをしているとき。※４ |
| | | 点滅 | らくらく無線スタートで設定しているとき。 |
| | 赤 | 点灯 | らくらく無線スタートでの設定に失敗したとき。※５ |
| | | 点滅 | WPS ／かんたん接続※６での設定に失敗したとき。 |
| | 緑橙 | 交互点滅 | WPS ／かんたん接続※６で設定しているとき。 |
| | － | 消灯 | 電源が切れています。 |
| USB ポート | － | － | USB デバイスを接続するためのポートです。（☛P33） |

※１　省エネモード動作中は消灯します。
※２　DFS（Dynamic Frequency Selection）
DFS とは、気象レーダーや船舶レーダーなどが使用しているチャネルを検出する機能です。本商品では、レーダーが使用しているチャネルを検出した場合、干渉しないチャネルに自動的に変更します。
※３　無線自動設定とは、らくらく無線スタート／ WPS ／かんたん接続※６で、無線の設定を自動的におこなう機能です。
※４　本商品のファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、電源ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。
※５　無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書を参照してください。
※６　かんたん接続は将来拡張予定です。詳細は au ひかりホームページでお知らせします。

●背面図

■背面

| 名　称 | 機能説明 |
|---|---|
| 更新ボタン | 初期化する際に使用します。詳細はP45「本商品の初期化」をご覧ください。 |
| LAN ポート | LAN ケーブルを使用して、パソコンなどの機器と接続するためのポートです。4 ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T） |
| WAN ポート | LAN ケーブル（添付品）を使用して ONU/VDSL モデムに接続するためのポートです。(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) |
| 電話回線ポート | 電話ケーブル（添付品）を使用して電話回線用フィルタに接続するためのポートです。 |
| 電話機ポート | 電話ケーブルを使用して電話機に接続するためのポートです。 |
| AC アダプタ 接続コネクタ (DC-IN) | BL900HW 用 AC アダプタを接続します。 |

| ランプの名称 | 表示（色） | | 機能説明 |
|---|---|---|---|
| LAN ポート 状態表示ランプ | 緑 | 点灯 | LAN 上の機器（パソコンなど）とのリンクが確立しています。 |
| | | 点滅 | データ送受信中です。 |
| | ― | 消灯 | LAN 上の機器（パソコンなど）とのリンクが確立していません。 |
| WAN ポート 状態表示ランプ | 緑 | 点灯 | WAN 側とのリンクが確立しています。 |
| | | 点滅 | データ送受信中です。 |
| | ― | 消灯 | WAN 側とのリンクが確立していません。 |

## ●側面図

### 省エネボタン

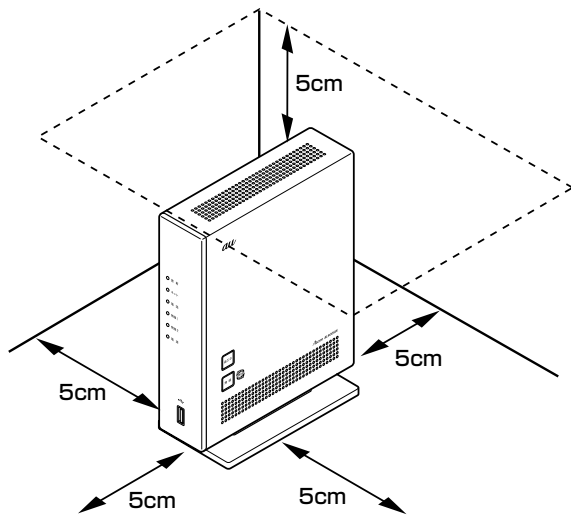
省エネモードに設定するときに使用します。（☛P23）

### 無線ボタン

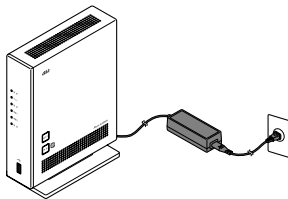
らくらく無線スタート、WPS 機能およびかんたん接続※での設定に使用します。らくらく無線スタートの設定方法については、無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書をご覧ください。

※かんたん接続は将来拡張予定です。
　詳細は au ひかりホームページでお知らせします。（☛P27）

# 設置する

本商品は、前後左右 5cm 、上 5cm 以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。
実際の設置・接続については、「接続設定ガイド」を参照してください。

## ⚠ 警　告

AC アダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- ●必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、他の製品に使用しないでください。
- ●本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、必ず一体で使用し、他の AC アダプタや電源コードを組み合わせて使用しないでください。
- ●風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ●AC アダプタに物をのせたり布を掛けたりしないでください。
- ●AC アダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- ●たこ足配線にしないでください。

## ⚠ 注　意

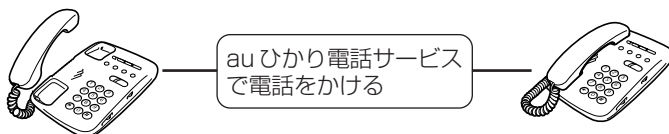
- ●狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。
- ●本商品は縦置き専用です。横置きで使用しないでください。横置きで使用した場合、機器の温度が上昇し、やけどを負う恐れがあります。
- ●本商品の上に物を置いたり、横置きや重ね置きはしないでください。
- ●本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。保護シートをはがさずにそのまま使用すると、内部の温度が上がり、やけどや機器故障の原因となることがあります。

# au ひかり電話サービスの使いかた

au ひかり電話サービスとは、電話回線として光ファイバーを利用し、電話機での通話を実現するサービスです。現在ご利用中の電話機をそのままご使用いただけます。また、ダイヤル方法もこれまでと同じです。

●前面図

au ひかり電話サービスをご利用の前に、必ず本商品前面の電話ランプが緑点灯していることを確認してください。
緑点灯しない場合は、「トラブルシューティング」の「f.本商品前面の電話ランプが緑点灯しない」(☛P49)をご覧ください。

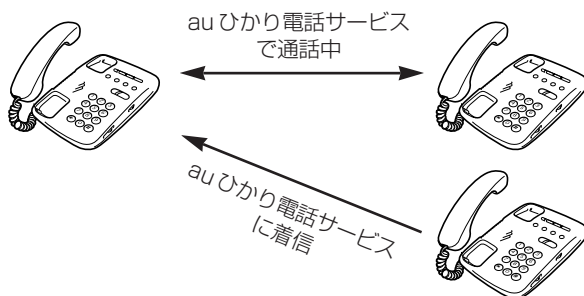
## 電話をかける（発信）

au ひかり電話サービスで
発信

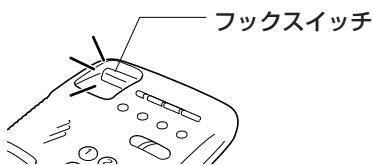
## 電話を受ける（着信）

### ■通常の着信

着信音「プルルル…」

### ■通話中の着信

【au ひかり電話サービスで通話中の場合】

KDDI ・沖縄セルラー電話（以下、KDDI と言います。）の割込通話をご契約いただいている場合は、au ひかり電話サービスで通話中に au ひかり電話サービスに着信があったときにフッキングで相手を切り替えながらの通話が可能です。

※電話機をフッキングするには、電話機にフッキング機能のボタンがある場合はそのボタン（例：「フック」「キャッチ」など）を押します。フッキング機能のボタンがない場合は、フックスイッチを軽く（1 秒以内）押して放します。（長い時間押すと電話が切れます。）

**お知らせ**

●KDDI の発信番号表示をご契約の場合は、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
●KDDI の割込番号表示をご契約の場合は、キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要です。

## 電話ランプの点灯状態

**本商品前面の電話ランプの色と点灯のしかたで、電話の利用状態がわかります。詳しくは「機能詳細ガイド」（☛P46）をご覧ください。**

| 電話ランプ | 状態説明 | | |
|---|---|---|---|
| 緑点灯 | au ひかり電話サービスが利用できます。 | | |
| | | 発信 | au ひかり電話サービスで発信。 |
| | | 着信 | au ひかり電話サービスに着信。 |
| 赤点灯 | au ひかり電話サービスが利用できません。 | | |
| 消灯 | au ひかり電話サービスのご契約がされていません。または手続き中です。 | | |

**お知らせ**

●本商品で au ひかり電話サービスをご利用の際には、以下のことにご注意ください。また、「機能詳細ガイド」の「au ひかり電話サービスの使い方」ではさらに詳しく説明しておりますので、こちらをあわせてご覧ください。

**au ひかり電話サービスをかけるときのご注意**

●本商品前面の電話ランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

**その他のご注意**

●ご使用の電話機の ACR/LCR 機能（電話会社自動選択機能）を停止させてください。
au ひかり電話サービスから発信できない場合がありますので、ACR/LCR 機能を OFF にしてご利用ください。（設定方法などはお使いの電話機の取扱説明書をご確認ください。）

●次のような場合、au ひかり電話サービスの通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。
・本商品を WWW ブラウザから、クイック設定 Web で設定中の場合

●本商品の電源を ON または OFF にした際に着信があると、着信が切れる場合があります。

# 省エネモードに設定する

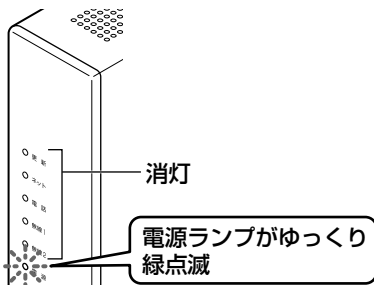
本商品は、一部の機能を制限することで消費電力を抑える機能（省エネ機能）を持っています。この機能を使用して省エネモードに設定するには、本商品の省エネボタンを押して省エネモードを起動します。
（省エネモードを停止する場合は、再度、省エネボタンを押してください。通常モードに戻ります。）

省エネボタン

## 省エネモード起動中のランプ状態

省エネモードでは、本商品の電源ランプがゆっくり緑点滅し、他の前面ランプはすべて消灯します。

消灯

電源ランプがゆっくり緑点滅

## 省エネモードで制限される機能

・USB ポートに接続したデバイスが停止される。
・無線 LAN 通信が停止される。
・LAN ポートの通信速度が低速（10Mbps/100Mbps）で動作する。

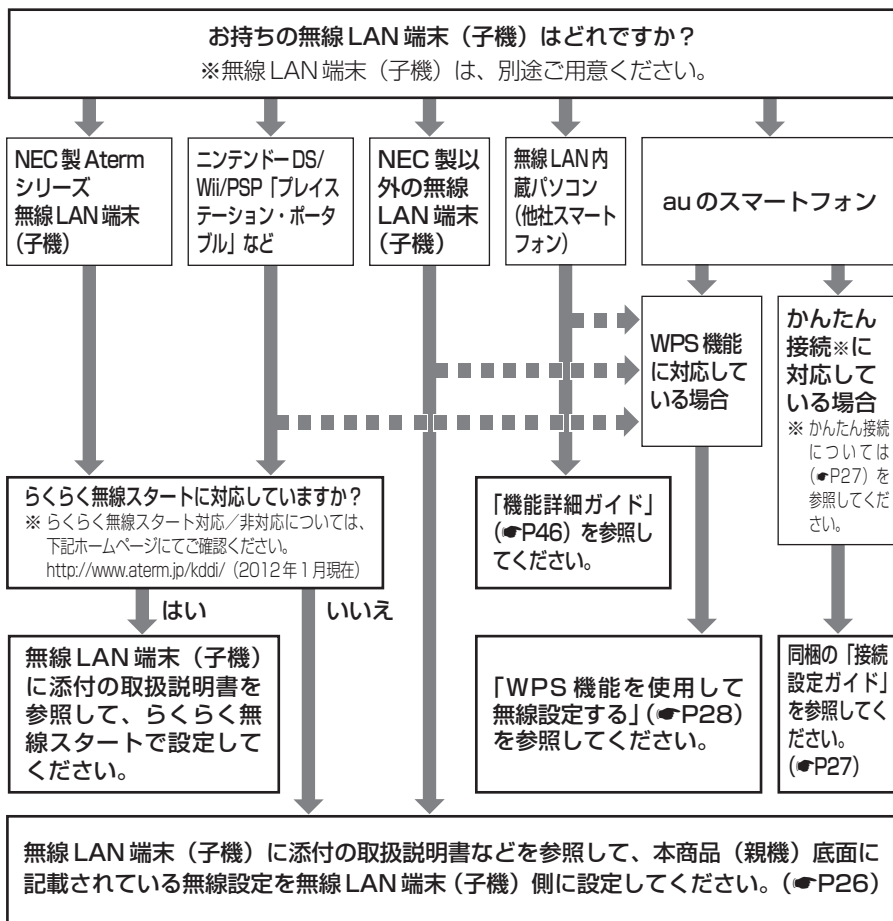
### お知らせ

●工場出荷時の状態は、省エネモードが利用できる状態となっております。
省エネモードを利用しない場合は、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web（☛P38）で設定してください。詳しくは「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。
●あらかじめ起動／停止時刻を設定すれば、自動的に省エネモードに切り替えることができます。設定は、クイック設定 Web（☛P38）でおこないます。詳しくは、「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。
●USB ポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的に USB デバイスは停止されます。

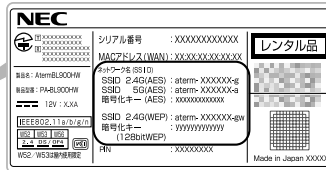
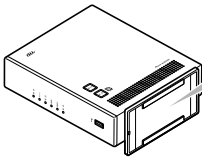
# 無線LANをご利用になるには

本商品は、無線LAN機能を内蔵しており（IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11gの無線LAN規格に準拠）、無線LANアクセスポイント（親機）として利用することができます。
無線LANをご利用になるには、ホームゲートウェイ内蔵無線LAN親機機能のお申し込みをおこなってください。（auひかりホームページからお申し込みいただけます。）
そのあと、無線LAN端末（子機）から本商品（親機）へ無線接続してください。（☛ 下記）

## 無線LAN端末（子機）からの接続

無線LAN端末（子機）から本商品（親機）へ無線接続するためには、本商品（親機）の無線設定内容（工場出荷時は本商品（親機）底面に記載）を無線LAN端末（子機）側に適用する必要があります。設定方法は、接続する無線LAN端末（子機）によって異なりますので、以下で設定方法を確認してください。

お知らせ

●無線LAN端末（子機）は、10台以下でのご使用をお勧めします。
●接続確認済みの無線LAN端末（子機）については、下記ホームページにてご確認ください。http://www.aterm.jp/kddi/（2012年1月現在）
●WPS（WiFi Protected Setup）機能とは、無線自動設定を簡単におこなえる機能です。本商品は、WPS機能に対応した無線LAN端末（子機）を自動設定する機能を持っています。（☛P28）
●本商品へ手動で無線接続するためには、プライマリのネットワーク名（SSID）を選択して接続し、キー・パスワードとしてプライマリSSIDの暗号化キーをそのまま入力してください。
※AESに対応していない無線LAN端末（子機）はセカンダリSSIDに接続してください。

**本商品（親機）底面に記載されている無線設定内容を無線 LAN 端末（子機）に設定する際は、下記のことにご注意ください。**

工場出荷時のネットワーク名（SSID）と暗号化キー

**［無線設定内容（初期値）］**

下記の「xxx …」「yyy …」は装置ごとに違う値ですので、本商品（親機）底面に貼付のラベルをご確認ください。

| ネットワーク名（SSID） | | | 暗号化キー | 暗号化 |
|---|---|---|---|---|
| プライマリ SSID | 2.4GHz | aterm-xxxxxx-g | xxxxxxxxxxxxx | AES |
| | 5GHz | aterm-xxxxxx-a | | |
| セカンダリ SSID | 2.4GHz | aterm-xxxxxx-gw | yyyyyyyyyyyyy | WEP（128bit） |
| | 5GHz | aterm-xxxxxx-aw | | |

**●ネットワーク名（SSID）**

マルチ SSID 機能により、本商品（親機）には 2 つのネットワーク「プライマリ SSID」「セカンダリ SSID」があり、それぞれ、2.4GHz 帯・5GHz 帯ごとにネットワーク名（SSID）があります。

初期値については、上記の表を参照してください。

※AES に対応していない無線 LAN 端末（ニンテンドー DS など）は、セカンダリ SSID に接続してください。

※両 SSID は同時に動作しているため、AES を利用可能な無線 LAN 端末（子機）と、ニンテンドー DS など WEP のみが利用可能な無線 LAN 端末（子機）が共存可能です。

※無線自動設定利用時、どちらの SSID に接続するかは、無線 LAN 端末（子機）の無線 LAN 規格に応じて自動選択・設定されますので、通常、2 つの SSID の存在を意識していただく必要はありません。

**●暗号化キー**

暗号化キーは、セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワードとも呼ばれています。

初期値は、半角英数 13 桁（0 ～ 9、a ～ f を使用）に設定されています。

※暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷時の状態ではすべて小文字（abcdef）です。

※暗号化モードが WEP の場合は、下記を参考に設定してください。

・ WEP では Open System 認証を使用しています。
・キーは自動的に提供されません。また、キーインデックスは「1」となります。
・ IEEE802.1X は使用していません。
・桁数が 26 桁の場合は、英数字を 16 進数に読み替えてください。

読み替え方法：

| 英数字 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | a | b | c | d | e | f |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 16 進数 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 |

読み替え例：

0123456789abc → 30313233343536373839616263

**本商品は、らくらく無線スタート、WPS 機能およびかんたん接続対応機種です。**

らくらく無線スタート、WPS 機能およびかんたん接続とは、本商品（親機）側面の「無線ボタン」の操作で無線 LAN 接続設定（SSID・暗号化キーなどの設定）を簡単におこなえる機能です。
本商品は、らくらく無線スタート、WPS 機能およびかんたん接続に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。各設定方法については、らくらく無線スタートは無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書、WPS 機能（☛P28）、かんたん接続（☛下記）をご覧ください。
※設定の際は、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）は近くに置いた状態で設定してください。（目安：1m 程度）

**お願い**

- 本商品（親機）ではサテライトマネージャ／Ethernet ボックスマネージャでの「親子同時設定」はご利用になれません。本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）との設定を同時におこなう場合は、らくらく無線スタートでおこなってください。
- 無線 LAN 端末（子機）の取扱説明書に記載の説明と本商品（親機）のランプの名称や設定画面が一部異なる場合があります。その場合はホームページに掲載している本商品（親機）の「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照して設定してください。

**かんたん接続とは**

- かんたん接続とは本商品と au スマートフォンとの無線 LAN 初期設定を簡単におこなう機能です。設定方法については同梱の「接続設定ガイド」、または au ひかりホームページをご確認ください。
  ※かんたん接続は将来拡張予定です。詳細は au ひかりホームページでお知らせします。

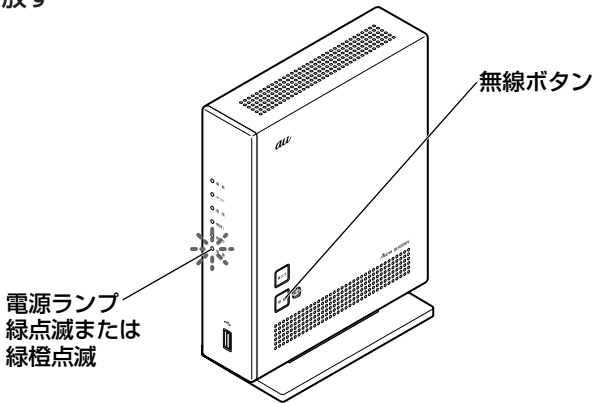
## WPS 機能を使用して無線設定する

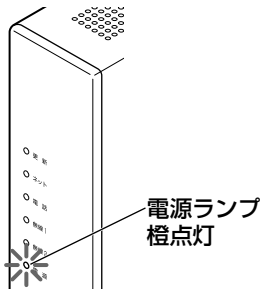
WPS（WiFi Protected Setup）機能とは、無線自動設定を簡単におこなえる機能です。本商品は、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。下記の手順で設定してください。

※設定の際は、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）は近くに置いた状態で設定してください。（目安： 1m 程度）

### 1 無線 LAN 端末（子機）の WPS 機能を起動する

起動方法は、無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書などを参照してください。

### 2 本商品の無線ボタンを押し、前面の電源ランプが緑点滅または緑橙点滅したら放す

### 3 本商品の電源ランプが橙点灯することを確認する

※電源ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。

失敗した場合は、電源ランプが約 10 秒間赤点滅します。手順 1 から設定をやり直してください。

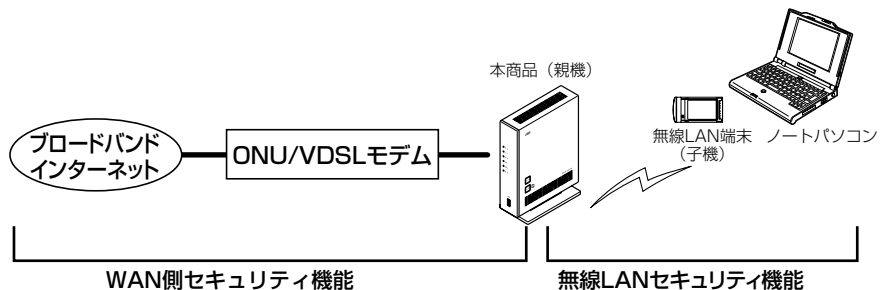
#### お知らせ

● 本商品（親機）で ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）を使用する設定にしている場合は、WPS 機能での設定はできません。

# セキュリティ対策をする

## セキュリティ機能について

本商品（親機）には、ブロードバンド回線からの不正なアクセスを防ぐ「WAN 回線側セキュリティ機能」と、無線ネットワーク内のデータのやりとりを他人に見られたり、不正に利用されないための「無線 LAN 内ネットワークセキュリティ機能」があります。必要に応じてセキュリティの設定をおこなってください。
設定方法については、「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。

**WAN側セキュリティ機能**

詳細は「機能詳細ガイド」（☛P46）に記載しています。

**無線LANセキュリティ機能**

- 暗号化※
- MACアドレスフィルタリング機能
- ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）
- ネットワーク分離機能

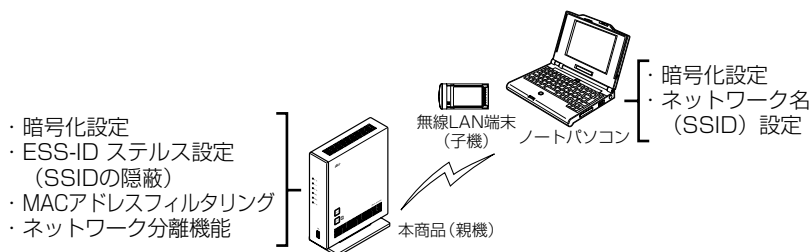
※本商品（親機）の工場出荷時の暗号化設定内容（初期値）は、本商品（親機）底面に貼付のラベルを参照してください。

### ? セキュリティ対策をおこなうことの重要性について

● インターネットに接続すると、ホームページを閲覧したり、電子メールで情報をやりとりすることができ、とても便利です。しかし、同時に、お使いのパソコンはインターネットからの不正なアクセスの危険にさらされることになります。悪意のある第三者から、パソコンやルータに不正にアクセスされることによって、大事なデータを盗まれたり、ブロードバンド回線を無断利用されたりすることも考えられます。
特にインターネットに常時接続したり、サーバーなどを公開したりする場合にはその危険性を考慮して、必要なセキュリティ対策をおこなう必要があります。
本商品（親機）の機能を利用してセキュリティ対策をおこなってください。
また、ウィルス対策ソフトウェアの導入など、パソコン側のセキュリティ対策も合わせておこなっていただくことをお勧めします。

● 無線 LAN 端末（子機）による無線通信をおこなう場合は、無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなうことをお勧めします。無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなわない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。
無線ネットワーク内に入り込まれると、パソコンのデータに不正にアクセスされたり、あなたになりすましてブロードバンド回線を使用し、インターネット上で違法行為などをされる危険性があります。

## 他の無線LANパソコンから本商品（親機）に接続できないようにする

**本商品（親機）は、他の無線LANパソコンから本商品（親機）や自分のパソコンに不正アクセスされないようにする機能として、無線データの暗号化機能、ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）、MACアドレスフィルタリング機能、ネットワーク分離機能を搭載しています。無線LAN端末（子機）が複数台ある場合は、それぞれの無線LAN端末（子機）についてセキュリティの設定をおこなう必要があります。**
**設定方法については、「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。**

## 無線暗号化

**ユーザーが指定した任意の文字列（暗号化キー）を本商品（親機）と無線LAN端末（子機）に登録することによって、暗号化キーが一致した場合のみ通信ができるようになる機能です。これにより、送受信される無線データを暗号化して保護しますので、第三者からの傍受や盗聴から守ります。**

＜暗号化方式について＞

- **WEP（Wired Equivalent Privacy）**
  IEEE802.11で定められた暗号化方式。
- **TKIP（Temporal Key Integrity Protocol）**
  Wi-Fi Allianceの新セキュリティプロトコル（WPA）に採用の暗号化方式。
  パケットごとに暗号化キー（WEP）を変更する機能やメッセージごとに改ざんを防ぐ機能があるため、WEPよりさらに強固なガードを実現します。
- **AES（Advanced Encryption Standard)**
  米国商務省標準技術局（NIST）が選定した次世代の暗号化方式。
  WEPよりさらに強固な暗号化をおこなうことができます。

**お願い**

- 暗号化の設定は必ず本商品（親機）と無線LAN端末（子機）で同じ設定にしてください。
- 暗号化キーは、本商品（親機）の2つのネットワーク（プライマリSSID・セカンダリSSID）それぞれにつき1つだけ使用します。1つのネットワーク内の無線LAN端末（子機）は、すべて同じ暗号化キーを設定してください。
- 本商品（親機）を初期化した場合、プライマリSSIDの場合はAES、セカンダリSSIDの場合はWEP（128bit）に設定されます。ネットワーク名（SSID）および暗号化キーの内容（初期値）は、本商品（親機）底面に貼付のラベルを参照してください。
- 1つのネットワークで使用できる暗号化方式は、1つです。混在はできません。また、それぞれの暗号化方式をご利用になるには、対応した無線LAN端末（子機）が必要です。

## ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）

**無線 LAN 機器が、通信するお互いを識別する ID としてネットワーク名（SSID とも呼びます）があります。このネットワーク名（SSID）が一致しないと無線通信ができません。一般にネットワーク名（SSID）名は検索することができますが、他のパソコンからのアクセスに対し、ネットワークの参照に応答しないようにすることができます。**

※本商品（親機）独自の機能です。Aterm 以外の無線 LAN 端末（子機）では、接続できない場合があります。

※この機能を使用する設定にした場合、WPS 対応の無線 LAN 端末（子機）との無線自動設定（☛P28）はできません。

## MAC アドレスフィルタリング機能

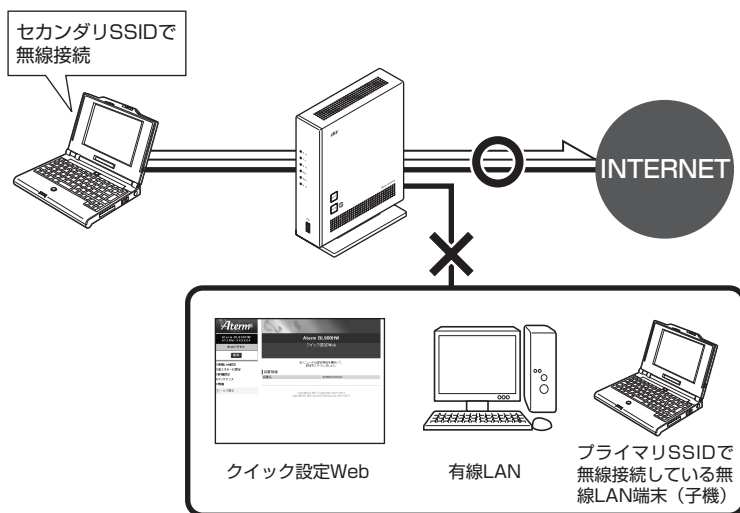
**MAC アドレスが登録された無線 LAN 端末（子機）とのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、MAC アドレスが登録されていない無線 LAN 端末（子機）から LAN やインターネットへ接続されるのを防ぐことができます。**

### ! *WR9500N（子機）を使用している場合*

本商品（親機）で MAC アドレスによる接続制限（MAC アドレスフィルタリング）をおこなう場合の WR9500N（子機）の無線クライアントモードによる設定方法については、「機能詳細ガイド」（☛P46）をご覧ください。

## ネットワーク分離機能

マルチSSID（☛P26）のそれぞれのネットワーク（プライマリSSID／セカンダリSSID）に接続した無線LAN端末（子機）や、有線で接続されたパソコンへのアクセスを制限し、本商品（親機）に接続した他のネットワークから分離することができます。なお、WAN側が分離されることはありません。
設定は、クイック設定Webでおこないます。詳しくは「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。
（初期値：プライマリSSIDは「使用しない」、セカンダリSSIDは「使用する」）

＜セカンダリSSIDを「使用する」に設定した場合の例＞

なお、「使用する」に設定したネットワークに接続した無線LAN端末（子機）では、以下の制限があります。
・クイック設定Webに接続できない。
・本商品（親機）に有線で接続された端末に接続できない。
・本商品（親機）に他のネットワーク名（SSID）で無線接続された端末に接続できない。（セカンダリSSIDを「使用する」に設定した場合、セカンダリSSIDで接続した端末から、プライマリSSIDで接続した端末には接続できません。）

**お知らせ**

●制限を解除したい場合は、クイック設定Webの「無線LAN設定」－［無線LAN詳細設定（2.4GHz)］または［無線LAN詳細設定（5GHz)］の［対象ネットワークを選択］でネットワークを選択し、［無線LANアクセスポイント（親機）設定］の［ネットワーク分離機能］で［使用する］のチェックを外してください。
詳しくは「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。

# USBポートのご利用について

本商品のUSBポートに接続したUSBデバイス内のファイルは、本商品のLAN側に接続したパソコンで読み取り・書き込みをおこなうことができます。
また、LAN側に接続した複数のパソコン（5台まで）でファイルを共有することもできます。

ここでは、USBデバイスを接続する場合の取り扱い、USBデバイス内のファイルへのアクセスについて説明しています。

## USBデバイスを取り付けるとき

USBデバイスを取り付ける場合は、下記のことにご注意ください。
・必ず装置本体を押さえて取り付けてください。
・コネクタ部分に手を触れないようにしてください。
・コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。

**お願い**

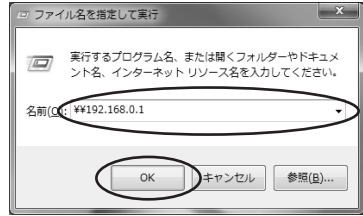
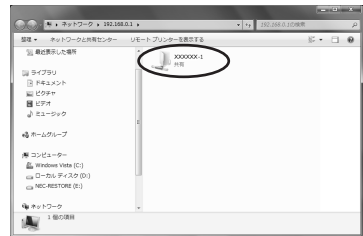
●動作確認済みのUSBデバイス情報は、auひかりホームページでご確認ください。
●USBポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。
復旧させるには、過電流保護状態のUSBポートからUSBデバイスを取り外したあと、本商品に接続したパソコンからクイック設定Webで状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」（☛P46）を参照してください。
●省エネモード起動中は、USBデバイスは停止されますので、ご注意ください。
●USBポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的にUSBデバイスは停止されます。
●USBポートに接続したUSBデバイス内のファイルへアクセス中に、USBデバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

## アクセス方法

パソコンからUSBデバイス内のファイルへは、次の手順でアクセスします。
ここではWindows® 7の場合を主な例に説明します。

**1** ［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［ファイル名を指定して実行］をクリックする

**2** 「ファイル名を指定して実行」画面の［名前］の欄に、「¥¥192.168.0.1」と入力し、［OK］をクリックする

※クイック設定Webの「USBストレージ設定」（☛下記）でユーザ名とパスワードによるアクセス制限をかけている場合は、設定したユーザ名とパスワードを入力して［OK］をクリックしてください。（☛P35の①参照）

**3** USBデバイス名が表示されるので、ダブルクリックする

**4** USBデバイス内のファイルが表示される

## USBストレージ設定

ファイル共有機能を使ってパソコンからUSBデバイス内のファイルへアクセスする際、ユーザ名・パスワード入力によるアクセス制限をかけたり、読み取り専用に設定するなどのアクセス権限を設定することができます。
設定はクイック設定Webでおこないます。

**1** クイック設定Webを起動する（☛P42）

**2** ［詳細設定］－［USBストレージ設定］をクリックする

（次ページに続く）

## 3 ［ユーザ認証］で［使用する］にチェックを入れる

## 4 ［ユーザ名］でユーザ名を入力する

※64文字以内の任意の半角英数字を入力します。

| ユーザ名メモ欄<br>（ユーザ名はこちらに控えておいてください。） | |
|---|---|

## 5 ［パスワード］でパスワードを入力する

※64文字以内の任意の半角英数字を入力します。

| パスワードメモ欄<br>（パスワードはこちらに控えておいてください。） | |
|---|---|

## 6 ［アクセス権限］で、権限を選択する

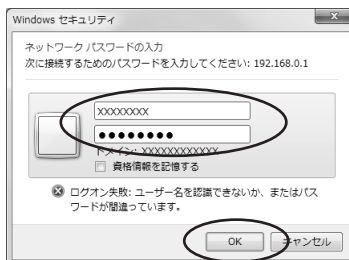
※読み取り専用に設定する場合は［READ ONLY（読み取り専用）］、読み取り・書き込みどちらもおこなえるように設定する場合は［FULL ACCESS（読み書き可能）］を選択します。

## 7 ［設定］をクリックする

## 8 ［保存］をクリックする

## 9 クイック設定Webを閉じる

！

上記手順でアクセス権限を設定したあと、USBデバイス内のファイルにアクセスした場合は、右記の画面が表示されます。
ユーザ名（上段）・パスワード（下段）に上記の手順4、5で設定した値を入力して、［OK］をクリックします。
※ユーザ名・パスワードを忘れてしまった場合は、上記の手順で設定し直してください。

（画面はWindows® 7の場合の例です。）

## USB デバイスを取り外すとき

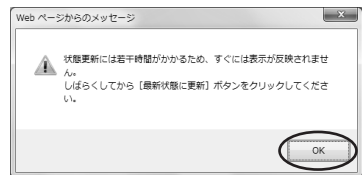
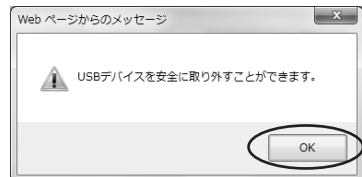
USB デバイスを取り外す場合は、必ず下記の手順で USB デバイスの停止をおこなってから取り外してください。
USB デバイスの停止はクイック設定 Web でおこないます。

1 クイック設定 Web を起動する（☛P42）

2 ［情報］－［USB デバイス情報］をクリックする

3 ［最新状態に更新］をクリックする

4 停止したい USB デバイスの［停止／復帰］で、［停止］をクリックする

5 ［OK］をクリックする

6 ［OK］をクリックする

7 USB デバイスを取り外す

※必ず装置本体を押さえて取り外してください。

# クイック設定 Web のご利用について

本商品の様々な機能をご利用になる場合は、パソコンからクイック設定 Web で設定をおこないます。（本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」（☛P46）で詳しく説明しています。）
ここでは、クイック設定 Web をご使用になる前の確認事項と起動のしかたについて記載しています。クイック設定 Web の詳しい使い方については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」をご覧ください。

## クイック設定 Web をご使用になる前に

クイック設定 Web をご使用になる前に、お使いになるパソコンの WWW ブラウザ（Internet Explorer など）について、以下を確認してください。

## 動作確認済み WWW ブラウザ

■Windows® 7 の場合
Internet Explorer 9.0

■Windows Vista® の場合
Internet Explorer 9.0

■ Mac OS X v10.7 の場合
Safari 5.1

■ゲーム系（表示のみ）
Wii、「プレイステーション 3」本体のインターネットブラウザ

●WWW ブラウザでキャッシュを使用しないように設定してください。
< Internet Explorer 9.0 の場合の設定例>
① [ツール] − [インターネットオプション] − [全般] − [閲覧の履歴] − [設定] を開く
② [インターネット一時ファイル]欄の [保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認] で [Web サイトを表示するたびに確認する] を選択する

## JavaScriptの設定を確認する

WWWブラウザ（クイック設定Web）で設定をおこなうにはJavaScriptの設定を有効にする必要があります。

※WWWブラウザの設定でセキュリティを高く設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、以下の手順でJavaScriptを「有効にする」に設定してください。

### Windows® でInternet Explorerをご利用の場合

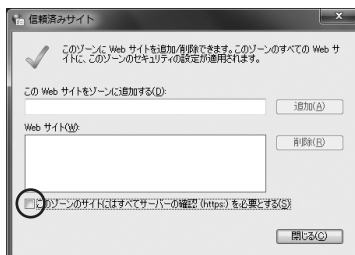
以下は、Windows® 7でInternet Explorer 9.0を使用している場合の例です。なお、Windows Vista® で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

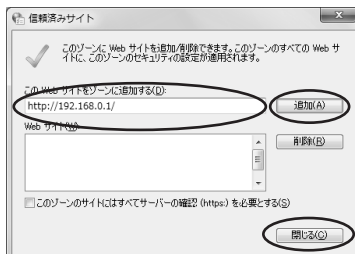
**1** [スタート]（Windows® のロゴボタン）－[コントロールパネル]－[ネットワークとインターネット]－[インターネットオプション]をクリックする

※Windows Vista® をご利用の場合は、[スタート]（Windows® のロゴボタン）－[コントロールパネル]－[クラシック表示]－[インターネットオプション]をダブルクリックします。

**2** [セキュリティ]タブをクリックし、[信頼済みサイト]をクリックする

**3** [サイト]をクリックする

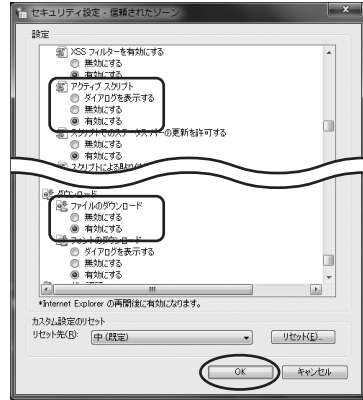
**4** [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする]のチェックを外す

**5** [このWebサイトをゾーンに追加する]に「http://192.168.0.1/」を入力し[追加]をクリックし、[閉じる]をクリックする

※上記IPアドレス（192.168.0.1）は工場出荷時状態のものです。IPアドレスを変更した場合は、設定したIPアドレスを入力してください。

6 ［レベルのカスタマイズ］をクリックする

7 画面をスクロールし、［アクティブ スクリプト］と［ファイルのダウンロード］を［有効にする］に変更し、［OK］をクリックする

8 ［はい］をクリックする

9 ［適用］をクリックする

10 ［OK］をクリックする

## Mac OS で Safari をご利用の場合

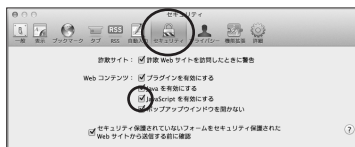
以下は、Mac OS X v10.7 で Safari5.1 を使用している場合の例です。

1. Safari を起動する

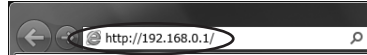
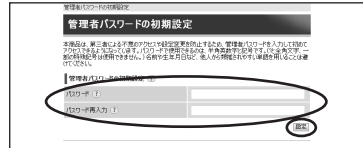
2. メニューバーの［Safari］－［環境設定］をクリックする

3. ［セキュリティ］をクリックする

4. ［JavaScript を有効にする］にチェックを入れる

5. ［クローズボタン］をクリックする

## クイック設定Webの起動のしかた

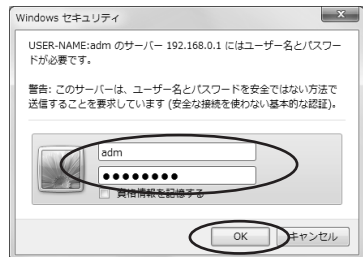
**1** WWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動する

**2** WWWブラウザのアドレスに「http://192.168.0.1/」と入力して、［Enter］キーを押す

**3** 管理者パスワードの初期設定をおこない、［設定］をクリックする

画面にしたがってパスワードを設定してください。

一度設定すると、次回からは、この画面は出なくなります。

●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
忘れた場合は設定画面を開くことができず、初期化して（☛P45）すべての設定がやり直しになります。

| 管理者パスワードメモ欄<br>（パスワードはこちらに控えておいてください。） | |
|---|---|

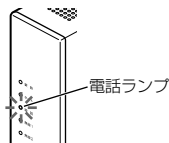
**4** ユーザー名（上段）に「adm」を、パスワード（下段）に手順3で設定した「管理者パスワード」を入力し、［OK］をクリックする

**5** クイック設定Web画面が表示される

## 電話機から設定する

**クイック設定Webを使用せずに本商品背面の電話機ポートに接続した電話機からも、下記の設定をおこなうことができます。**

※auひかり電話サービスのご契約のある場合に、「電話機ポート」と表示された電話機ポートに接続した電話機から設定いただけます。

### 設定の前に、必ずご確認ください。

●本商品前面の電話ランプが緑点灯または赤点灯していることを確認してください。
→電話ランプが消灯している場合は、設定できません。
「トラブルシューティング」(☛P47)をご覧ください。

## 設定項目と設定方法

**電話機からおこなうことのできる本商品の設定項目と、それぞれの設定方法は次のとおりです。**

設定項目の最新情報については、「機能詳細ガイド」(☛P46)を参照してください。

**電話機の受話器をあげ、表の左から順番に操作します。**

| No. | 設定項目 | 内　容 | 開始操作 | 開始特番 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 再起動 | 本商品を再起動します。 | | ＊＊ 888 |
| 2 | 初期化(☛P45) | 本商品に設定された項目、自動設定された項目すべてを工場出荷時状態に戻します。 | | ＊＊ 777 |
| 3 | 省エネ機能(☛P23) | 本商品の省エネ機能を使用する／しないを設定します。 | | ＊＊ 006 |

### お知らせ

●ダイヤルボタンを押す間隔が30秒以上あくと、設定が中止されます。
●設定を中止したい場合は、途中で受話器を戻してください。
●auひかり電話サービスをご契約されていない場合やファームウェアバージョンアップを実行中は、設定できません。

●電話機の回線種別を「DP」（パルス）でお使いの場合は、「PB」（トーン）に切り替えてください。
→設定が終了したら、元に戻してください。
→切り替え方法については、お使いの電話機に添付の取扱説明書を参照してください。

| 機能番号 | | 設定番号 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ＊ | 0 1 | | ＃ ＃ | 「ププ、ププ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ | |
| ＊ | 0 1 | | ＃ ＃ | 「ププ、ププ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ | |
| ＊ | 0 1 ＊ | 1：使用する（初期値）<br>0：使用しない | ＃ ＃ | 「ププ、ププ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ | |

※設定に失敗した場合は、「ピーピー、ピーピー」という音が繰り返し流れます。

●これらの設定は、本商品を接続したパソコンからクイック設定Web（☛P38）にておこなうこともできます。
設定方法については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定Webの使い方」を参照してください。

# 本商品の初期化

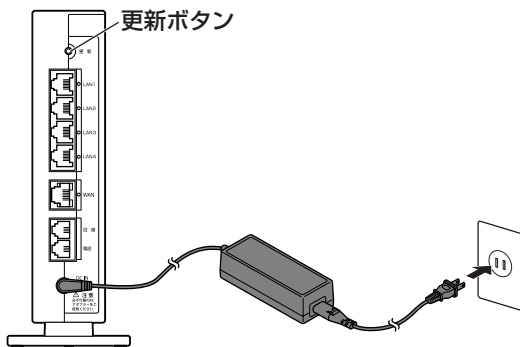
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷時の状態に戻すことをいいます。
本商品がうまく動作しない場合は、本商品を初期化することをお勧めします。
いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。

## 更新ボタンで初期化する

**1** 本商品の電源プラグを抜いて、10秒ほど待つ

**2** 本商品背面の更新ボタンを押しながら、電源プラグを差し込む

約20秒後、更新ランプ、ネットランプ、電話ランプ、無線1ランプ、無線2ランプ、電源ランプが同時に3回緑点滅したら、更新ボタンから手を放してください。

※初期化が完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。

お知らせ

●パソコンから、クイック設定Web（☛P38）の［メンテナンス］－［設定値の初期化］で初期化することもできます。

# 機能詳細ガイドについて

パソコンでインターネットをご利用になる場合の本商品の様々な機能を「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。
「機能詳細ガイド」はホームページに掲載しています。より様々な機能をお使いになる場合には、下記URLからご覧ください。

http://www.aterm.jp/manual/k/900ref/ （2012年1月現在）

● 「機能詳細ガイド」には下記の事項が記載されています。

1. 機能一覧
2. auひかり電話サービスの使い方
3. クイック設定Webの使い方
4. 無線機能の使い方
5. 高度な使い方

# トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化し
(☛P45)、はじめから設定し直してみてください。

・設置に関するトラブル（☛ 下記）
・ご利用開始後のトラブル（☛P50）

※無線LANをご利用の場合のトラブルについては、無線LAN端末（子機）（無線LAN内蔵パソコン含む）に添付の取扱説明書などを参照してください。

## 設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、トラブルに対する原因と対策をご覧ください。

| 確認項目 | NGの場合 |
|---|---|
| 本商品前面の電源ランプは点灯していますか？ | →NG（a参照） |
| ↓OK | |
| 本商品背面のWANポート状態表示ランプは点灯していますか？ | →NG（b参照） |
| ↓OK | |
| 本商品背面のLANポート状態表示ランプは点灯していますか？ | →NG（c参照） |
| ↓OK | |
| 本商品前面のネットランプが緑点灯していますか？※ | →NG（d参照） |
| ↓OK | |
| インターネットに接続できましたか？ | →NG（e参照） |
| ↓OK | |
| 本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？※ | →NG（f参照） |
| ↓OK | |
| auひかり電話サービスが使えますか？ | →NG（g参照） |

※省エネモード起動中は、消灯します。

### a.本商品前面の電源ランプが点灯しない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| 電源ランプが点灯しない | ●ACアダプタが壁の電源コンセントから外れていないか確認してください。<br>●ACアダプタがパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。）<br>●電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐにACアダプタを電源コンセントから抜いてください。 |

### b.本商品背面のWANポート状態表示ランプが点灯しない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| WANポート状態表示ランプが点灯しない | ●本商品とONU/VDSLモデムの両方に電源が入っていることを確認してください。（ONU/VDSLモデムを介さず、直接モジュラージャックにつないでいる場合は、本商品の電源が入っていることを確認してください。）<br>●LANケーブルが本商品のWANポートとONU/VDSLモデム（またはモジュラージャック）の両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。<br>●「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。 |

**➡ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。**

### c.本商品背面のLANポート状態表示ランプが点灯しない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| LANポート状態表示ランプが点灯しない | ●本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。<br>●LANボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。<br>●LANケーブルが本商品のLANポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。<br>●「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。また、パソコンがLANカード/ボードを認識しているかを確認してください。 |

**➡各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。**

### d.本商品前面のネットランプが緑点灯しない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| インターネット接続に失敗する | 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。 |
| ネットサービスの登録がされていない | お客さまの契約状況を確認してください。 |

**➡ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。**

### e.インターネットに接続できない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| インターネット上のホームページが開けない | ●WWW ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。<br>●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の［接続］で［ダイヤルしない］が選択されていることを確認します。設定は「接続設定ガイド」をご覧のうえ、確認してください。 |

### f.本商品前面の電話ランプが緑点灯しない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| 消灯している | お客さまの契約状況を確認してください。 |
| 赤点灯している | au ひかり電話サービス利用不可の状態です。<br>「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。 |

**ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。**

### g.au ひかり電話サービスが使えない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| au ひかり電話サービスが使えない | 「接続設定ガイド」をご覧のうえ、配線の確認をしてください。 |

**ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。**

# ご利用開始後のトラブル

**●クイック設定 Web に関する問題**

・WWW ブラウザで設定画面が表示されない（クイック設定 Web が起動しない）

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://192.168.0.1/」と入力してもクイック設定Web が表示されない | ●本商品の IP アドレスが工場出荷時の場合は「http://192.168.0.1/」です。<br>IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。<br>●お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。<br>→プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。<br>Internet Explorer の場合以下の設定をおこなってください。<br>①［ツール］－［インターネットオプション］－［接続］－［LAN の設定］の順にクリックする<br>②［プロキシサーバーを使用する］の［詳細設定］をクリックして、例外に「192.168.0.1」を入れる<br>●お使いのパソコンにファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、（パソコンによっては、あらかじめインストールされている場合があります。）本商品の設定ができなかったり、通信が正常におこなえない場合があります。本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定をおこなってください。停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。 |
| WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求される<br>Windows セキュリティ<br>USER-NAME:adm のサーバー 192.168.0.1 にはユーザー名とパスワードが必要です。<br>警告: このサーバーは、ユーザー名とパスワードを安全ではない方法で送信することを要求しています (安全な接続を使わない基本的な認証)。<br>adm<br>●●●●●●●●●<br>OK　キャンセル | ●WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。<br>→ユーザー名（上段）には、［adm］（半角小文字）を入力してください。パスワード（下段）には、WWW ブラウザで本商品に最初にアクセスした際に、登録したパスワードを入力してください。（☛P42） |
| クイック設定 Web が開かない | ●JavaScript を無効に設定している。<br>→WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。（☛P39「JavaScript の設定を確認する」参照） |
|  | ●LAN ポートにパソコンを接続している場合は、IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。<br>→パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してください。 |

・クイック設定Webの操作ができない

| 症　状 | 原因と対策 |
|---|---|
| 管理者パスワードを忘れてしまった | ●本商品を工場出荷時の状態に初期化してください。(☛P45「本商品の初期化」参照) |
| ［設定］をクリックしても、状態が反映されない | ●［保存］をクリックしていない。<br>→各設定項目において、［設定］をクリックしただけでは変更内容は保存されません。<br>左側フレーム内の［保存］をクリックし、設定を保存する必要があります。 |
| 時々通信が切れる | ●ONU/VDSLモデム側のトラブルシューティングを確認してください。 |
| 途中から通信速度が遅くなった | |
| 通信が切断されることがある | |
| 使用可能状態において突然「IPアドレス192.168.0.XXX　は、ハードウェアのアドレスが....と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された | ●［OK］をクリックして次の手順でIPアドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、他のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順をおこなってIPアドレスを再取得してください。<br>**【IPアドレスの再取得】**<br>＜Windows® 7/Windows Vista® の場合＞<br>①［スタート］(Windows®のロゴボタン)－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を右クリックし、［管理者として実行］をクリックする<br>②［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックする<br>③「ipconfig /release」と入力して［Enter］キーを押し、IPアドレスを解放する<br>④「ipconfig /renew」と入力して［Enter］キーを押し、IPアドレスを取り直す<br>⑤IPv4アドレスが「192.168.0.XXX」になることを確認する(XXXは1を除く任意の数字) |

### ●その他の問題

| 症　状 | 原因と対策 |
| --- | --- |
| USB ポートが利用できない | ●省エネモード起動中は、USB ポートが利用できません。<br>省エネモードを停止して USB ポートを利用する場合は、省エネボタンを押してください。<br>自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。(「機能詳細ガイド」(☛P46))<br>●USB ポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。<br>復旧させるには、過電流保護状態の USB ポートから USB デバイスを取り外したあと、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web で状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」(☛P46) を参照してください。 |
| 省エネボタンを押しても省エネモードにならない | ●クイック設定 Web の「省エネモード設定」で［省エネ機能］が「使用する」設定になっていない。<br>→［省エネ機能］を「使用する」に設定してください。(「機能詳細ガイド」(☛P46))<br>●無線自動設定を動作中は、省エネモードを起動できません。 |
| 無線 LAN が利用できない | ●ホームゲートウェイ内蔵無線 LAN 親機機能の申し込みをしていない。<br>→ au ひかりホームページからお申し込みいただけます。 |
| LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない | ●省エネモード起動中は、LAN ポートの通信速度が低速 (10Mbps/100Mbps) で動作します。<br>省エネモードを停止して速度をあげたい場合は、省エネボタンを押してください。<br>自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。(「機能詳細ガイド」(☛P46))<br>●1Gbps (1000Mbps) に対応していない LAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。<br>お客さまで LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps (1000Mbps) の通信をご利用になるときは 1Gbps (1000Mbps) に対応した LAN ケーブルをご用意ください。 |

# 製品仕様

## ■ 仕様一覧

| 項　目 | | 諸　元 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| USB<br>インタフェース | 物理インタフェース | USB2.0 × 1 ポート　High/Full/Low<br>USB Bus Power 対応 | | |
| WAN<br>インタフェース | 物理インタフェース | 8 ピンモジュラージャック(RJ-45)× 1 ポート<br>(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) | | |
| | データ転送速度<br>※ 1 | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T：<br>1000Mbps/100Mbps/10Mbps | | |
| | 全二重／半二重 | オートネゴシエーション | | |
| LAN<br>インタフェース | 物理インタフェース | 8 ピンモジュラージャック(RJ-45)× 4 ポート<br>(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) | | |
| | データ転送速度<br>※ 1 | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T：<br>1000Mbps/100Mbps/10Mbps | | |
| | 全二重／半二重 | オートネゴシエーション | | |
| LINE<br>インタフェース | 物理インタフェース | 6 ピンモジュラージャック(RJ-11) | | |
| | 基本機能 | ポート数：1 ポート<br>回線選択：DP/PB | | |
| 無線 LAN<br>インタフェース | IEEE802.11n | 周波数帯域/<br>チャネル | 2.4GHz 帯<br>（2,400-2,484MHz）/1 ～ 13ch | |
| | | | ［W52］5.2GHz 帯<br>(5,150-5,250MHz)：36/40/44/48ch<br>※屋内限定 | |
| | | | ［W53］5.3GHz 帯<br>(5,250-5,350MHz)：52/56/60/64ch<br>※屋内限定 | |
| | | | ［W56］5.6GHz 帯<br>(5,470-5,725MHz)：<br>100/104/108/112/116/120/<br>124/128/132/136/140ch | |
| | | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重）方式/<br>搬送波数［HT20］56、［HT40］114<br>MIMO（空間多重）方式 | |
| | | 伝送速度※ 2 | 2.4GHz 帯<br>　最大 450Mbps（HT40 の場合）※ 3<br>5.2GHz 帯（W52）<br>5.3GHz 帯（W53）<br>5.6GHz 帯（W56）<br>　最大 450Mbps（HT40 の場合）※ 3<br>（自動フォールバック） | |

| 項　目 | | 諸　元 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 無線 LAN<br>インタフェース | IEEE802.11a | 周波数帯域/<br>チャネル | ［W52］5.2GHz 帯<br>(5,150-5,250MHz)：36/40/44/48ch<br>※屋内限定 | |
| | | | ［W53］5.3GHz 帯<br>(5,250-5,350MHz)：52/56/60/64ch<br>※屋内限定 | |
| | | | ［W56］5.6GHz 帯<br>(5,470-5,725MHz)：<br>100/104/108/112/116/120/<br>124/128/132/136/140ch | |
| | | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重）方式/<br>搬送波数 52 | |
| | | 伝送速度※２ | 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps<br>（自動フォールバック） | |
| | IEEE802.11b | 周波数帯域/<br>チャネル | 2.4GHz 帯（2,400-2,484MHz）/<br>１～13ch | |
| | | 伝送方式 | DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式 | |
| | | 伝送速度※２ | 11/5.5/2/1Mbps<br>（自動フォールバック） | |
| | IEEE802.11g | 周波数帯域/<br>チャネル | 2.4GHz 帯（2,400-2,484MHz）/<br>１～13ch | |
| | | 伝送方式 | OFDM（直交周波数分割多重）方式/<br>搬送波数 52 | |
| | | 伝送速度※２ | 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps<br>（自動フォールバック） | |
| | アンテナ | 2.4GHz　：送信３×受信３<br>5GHz　　：送信３×受信３<br>（内蔵アンテナ） | | |
| | セキュリティ<br>※４ | SSID、MAC アドレスフィルタリング、ネットワーク分離機能、WEP（152/128/64bit)、WPA-PSK（TKIP、AES)、WPA2-PSK（TKIP、AES）<br>※ IEEE802.11n では WPA-PSK（AES)、WPA2-PSK（AES）のみの対応 | | |
| TEL<br>インタフェース | 物理インタフェース | ６ピンモジュラージャック(RJ-11) | | |
| | 基本機能 | ポート数：１ポート<br>受信ダイヤル：DP/PB<br>ブランチ接続：不可<br>供給電圧：約－48V(無負荷時) | | |
| 電源 | | AC100V ± 10％　50/60Hz | | |
| 消費電力※５ | | 約 17W（最大）<br>（省エネモード起動中：約 10W（最大）） | | |
| 外形寸法 | | 約 42 (W)×約 193 (H)×約 149mm (D) | | 突起部を除く |
| 質量 | | 約 0.5kg | | オプションを除く |
| 動作環境 | | 温度　0～40℃<br>湿度　10～90％ | | 結露しないこと |
| VCCI | | VCCI クラス B | | |

※１：本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbpsもしくは100BASE-TX、100Mbpsの方式での接続を推奨します。
※２：規格による理論上の速度であり、ご利用の環境や接続機器などにより実際のデータ転送速度は異なります。
※３：ご利用環境によっては、HT40/HT20モードが自動で切り替わるため、デュアルチャネルを「使用する」に設定しても、HT20で接続される場合があります。
※４：Windows®７およびWindows Vista®のワイヤレスネットワークの設定を利用する場合は、利用できる暗号化モードに注意してください。
〈WEP（152bit）の場合〉
Windows® 7/Windows Vista®ではご利用いただけません。
〈TKIP、AESの場合〉
Windows®７またはWindows Vista®を適用したパソコンの場合のみご利用いただけます。
※５：お客さまのご利用状態により、消費電力、省エネモード起動中の消費電力は変わります。

# 確認シート

お問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●お客さま宅内環境確認シート

■お客さま情報

●お客さま氏名

●ご契約番号

■他接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください。）

1.なし　2.あり（事業者名：　　契約時期：　年　月頃）

■パソコン環境

●コンピュータ環境

1.メーカー製　メーカー名（　　）型番（　　）　2.自作機

●ご利用OS

1.Windows® 7（SP　）　2.Windows Vista®（SP　）

3.Mac OS（Ver.　）　4.その他（　）

●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください。）

a.ウィルス対策ソフト（製品名：　）

b.ファイアウォールソフト（製品名：　）

c.インターネット表示高速化ソフト（製品名：　）

●周辺機器の有無（USBポート）

1.なし　2.あり（機器名等：　）

■LAN環境

| ●ご利用のLANアダプター名 | ●ハブを利用して複数台のパソコンを接続していますか？<br>1.1台のみ　2.複数台を接続（　）台 |
|---|---|

●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線LANの使用

1.なし　2.あり　種類：（ハブ・BR・無線LAN）　製品名(　)

| ■ご自宅・周辺環境 | |
|---|---|
| ●住居形態<br>1.一軒家（　　）階建　2.集合住宅（アパート・マンション・UR 賃貸住宅）（　　）階 | |
| ●周辺環境（ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください。）<br>1.鉄道　2.高速・高架道路　3.大きな河川・湖　4.高圧送電線<br>5.電波塔・アンテナ　6.放送局　7.工場　8.空港<br>9.自衛隊・米軍基地　10.その他（　　　　　） | |
| ●宅内環境（本商品設置場所周辺の電源を利用している状況を確認してください。） | |
| a.本商品の 1 m 以内にノイズ源がある（冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど） | はい・いいえ |
| b.本商品をパソコンの上にのせている | はい・いいえ |
| c.本商品の電源をたこ足配線でとっている | はい・いいえ |
| d.本商品の周囲に電源タップがある | はい・いいえ |
| e.その他 | |

**状況確認シートにもご記入をお願いいたします。**

**●状況確認シート**

お問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

| ■本商品のランプの点灯／点滅状況 | | |
|---|---|---|
| 各ランプの機能については P15 をご覧ください。 | | |
| 前面 | 更新ランプ | 赤点灯・赤点滅・橙点灯・消灯 |
| | ネットランプ | 緑点灯・赤点灯・消灯 |
| | 電話ランプ | 緑点灯・赤点灯・消灯 |
| | 無線 1 ランプ | 緑点灯・緑点滅・消灯 |
| | 無線 2 ランプ | 緑点灯・緑点滅・赤点滅・消灯 |
| | 電源ランプ | 緑点灯・緑点滅・赤点灯・赤点滅・橙点灯・橙点滅・緑橙点滅・消灯 |
| 背面 | LAN ポート状態表示ランプ | 緑点灯・緑点滅・消灯 |
| | WAN ポート状態表示ランプ | 緑点灯・緑点滅・消灯 |

| ■その他（ハブ、無線 LAN 等で複数台のパソコンを接続している方のみお答えください。） | |
|---|---|
| ●ハブなどを取り除き、1 台のみで接続して状況は改善しましたか？ | はい・いいえ |
| ● その他、ご質問等ございましたらご記入ください。（お困りになっていること等） | |

# お問い合わせ

## お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」（☛P47）をご覧のうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- メールやホームページなど、インターネットサービスのご利用に関するお問い合わせはプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

◆サービス内容に関するお問い合わせ
ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

## 本商品の輸送時のお取り扱いについて

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI・沖縄セルラー電話からの案内にしたがい、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

**お願い**

・**パソコンの設置や操作方法**などについてのお問い合わせは、**各パソコンのサポートセンター**などへお願いいたします。

・**メール**や**ホームページ等インターネットサービスの利用**に関するお問い合わせは、ご契約の**プロバイダのサービスセンター**にご連絡ください。

---

NECアクセステクニカ株式会社
Aterm BL900HW お使いになる前に　第1版

AM1-001926-001
2012年1月